

# 光市医師会報

平成 14 年 3 月号

No. 350



川蝉、東京（高橋建次 撮影）

光市医師会

## 平成14年3月度定例理事会

## I-(1)

(前田)

日時:平成14年3月12日(火)午後7時半より

場所:光市医師会事務局

議題:

## I. 報告次項

- (1) 医師国保組合通常組合会(2/14)  
(前田会長)
- (2) 郡市医師会正副会長会議(2/14)  
(前田会長、松村副会長)
- (3) 医互助会支部長会議(2/14)  
(前田会長)
- (4) 医師連盟執行委員会(2/14)  
(前田会長、松村副会長)
- (5) 郡市医事紛争担当理事協議会(2/21)  
(藤原理事)
- (6) 国民健康保険運営協議会(2/14)  
(吉村理事)
- (7) 第142回代議員会(2/14)  
(前田会長、松村副会長)
- (8) 郡市生涯教育担当理事協議会(3/7)  
(山本理事)
- (9) 周南地域救急医療対策協議会(2/21)  
(光武理事)
- (10) 周南地域医療対策協議会(2/28)  
(光武理事)
- (11) その他

## II. 協議・承認事項

- (1) 3月度月例会と学術講演会  
(前田会長、山本理事)
- (2) 新旧役員体制と事務引継ぎ  
(全員)
- (3) 平成14年度予算案と事業計画  
(藤原理事)
- (4) 点数改正説明会の日程  
(吉村理事)
- (5) その他

平成13年度第2回山口県医師国民健康保険  
組合通常組合会議の報告日時:平成14年2月14日(木)pm. 3時から  
場所:県医師会館6F会議室

提出議題:

- ① 規約の一部改正  
・第21条において、保険料が全ての区分で一律500円減額。
- ② 高額医療費資金貸付規定の制定  
・国民健康保険法第57条の2の規定による高額療養費の支給を受けるまでの間、当該高額療養費の支給に係わる療養に要する費用を支払うための資金を貸し付ける規定の制定。貸付額は高額療養費支給額の10分の8。
- ③ 出産費資金貸付規定の制定  
・出産育児金の支給を受ける前に、当該出産育児金の支給に係わる出産に要する費用を支払うための資金を貸し付ける規定の制定。貸付額は10分の8。
- ④ 平成14年度事業計画  
・新規事業としてイ)健康教育事業としてテキスト「自分でできる健康づくり」を年3回配付。  
ロ)健康増進事業として「学びながらのウォーキング」を実施。(10月又は11月)  
ハ)②、③に示した貸付制度の制定
- ⑤ 平成14年度歳入歳出予算  
・総予算額:1,014,923,000円  
(前年度比△38,453,000円)

以上、全員一致で承認した。

\* 4月のペイオフの解禁に伴う対応:預金は、現状通りとするか?  
ディスクロージャー誌などの情報に注意を払い対応準備をする。

## I-(2)

(前田)

## 郡市医師会正副会長会議

日時:平成14年2月14日(木)pm. 4時から  
場所:県医師会館6F会議室

## 会議概略:

藤井会長は挨拶の中で、平成13年度第4回都道府県医師会長協議会(2月12日)の概要を紹介され、日医坪井会長の続投の意志表示のあったことが、伝えられた。

## 協議事項:

- ①中央情勢について;医療制度改革の流れと最近の医療に関する中央情勢について、藤原専務理事より解説。
- ②予防接種の広域化について;予防接種は「かかりつけ医が行う」を基本として、県内どこでも接種がうけられるような広域化を実現させること。この事に関する県医執行部案が示され、市町村長への呼びかけが要望された。
- ③会報編集委員会から来年度の新企画についての協力要請。
- ④日本医学会総会(於 福岡)の登録要請。
- ⑤山口県医療保険関係団体九者連絡協議会(13年度)報告。
- ⑥医療廃棄物について;処理業者の実態調査を14年3月に実施し、公開の予定。
- ⑦臨床治験について(県医会報633号参照)
- ⑧郡市医師会からの質問、要望;レセプト審査について(山口市)
- ⑨その他;高齢会員の医師会費減免基準(80歳以上)

ORCAシステムの現況(実用には1~2年を要すか)

## I-(3)

(前田)

## 医師互助会支部長会議

日時:平成14年2月14日(木)pm. 4時から  
場所:県医師会館6F会議室

## 提出議題:

- ①14年度事業計画(新規事業なし)
  - ②14年度予算など
- 議案通り承認議決された。

## I-(4)

(前田)

## 医師連盟執行委員会

日時:平成14年2月14日(木)pm. 4時から  
場所:県医師会館6F会議室

藤井委員長の挨拶、議事進行で、

- ①医政活動資金の配分状況
- ②県医連ニュースの発行と利用
- ③医師会と医師連盟の関係区分を明確にすること、など説明、協議された。

## I-(5)

(藤原)

## 平成13年度郡市医師会医事紛争担当理事協議会

日時:平成14年2月21日(木)  
場所:県医師会館6F会議室

1. 都道府県医師会医事紛争対策担当理事連絡協議会報告について
  - a. 日医医陪責特約保険の加入状況について
  - b. 日医医陪責保険の経過報告
2. 平成13年度受付の事故報告と事故の未然防止について
3. 平成13年度受付の窓口相談事例について

## 平成14年3月度会月例会

日時:平成14年3月26日(火)19:00~  
場所:光商工会館2階 大会議室

## I. 学術講演会

## 特別講演

## 「前立腺癌とPSA」

講師 済世会下関病院 泌尿器科  
部長 上領頼啓 先生

## II. 月例会

- (1) 郡市医時紛争担当事務協議会報告  
(藤原理事)
- (2) 国民健康保険運営協議会(光市)報告  
(吉村理事)
- (3) その他

## 特別講演会

日時:平成14年3月26日(火)19:00~  
場所:光商工会館2階 大会議室

## 「前立腺癌とPSA」

講師 済世会下関病院 泌尿器科  
部長 上領頼啓 先生



前立腺癌の発生頻度は、10年毎に増加している。大半が腺癌であり、ホルモン環境が主に作用している。

一般に、進行が遅く、全く症状を引き起こさない事もある。後期には、尿閉、血尿の症状が現れる。骨盤、椎体等へ転位して骨痛を引き起こすこともある。

直腸疹で、前立腺が正常に触診されても癌を否定することはできない。

PSA(前立腺特異抗体)の上昇に基づいて、早期より前立腺癌を疑うことができる。TRUS(経直腸超音波)監視下での経直腸的針生検で、組織学的確診を行い、早期に発見できる。

PSA値は治療後に減少し、再発で上昇するが、癌進行と療法に対する反応を監視するのに最も感受性のある標識である。しかし、前立腺肥大症の患者にでも、30~50%に中等度の上昇を認めるので、早期診断には注意を要する。

PSAのフリー型対総合型の比率の定量法は、新たに注目されている。

## 平成13年度会員の移動

## &lt;入会&gt;

平成13年4月1日	中村琢己先生	C会員	老人保健施設まほろば
平成13年4月2日	後藤麻木先生	B会員	梅田病院
平成13年4月20日	竹中智昭先生	B会員	光市立病院
平成13年4月20日	長尾一公先生	B会員	光市立病院
平成13年4月27日	福永真之介先生	B会員	光市立病院
平成13年6月11日	木村征靖先生	B会員	光市立病院
平成13年8月7日	白石裕美先生	B会員	大和病院
平成13年10月12日	白石元先生	B会員	光市立病院

## &lt;退会&gt;

平成13年5月31日	澤近節先生	B会員	光市立病院
平成13年7月16日	廣田通男先生	A会員	広田医院
平成13年9月30日	柿並康太郎先生	B会員	光市立病院
平成14年1月31日	米今義夫先生	B会員	武田薬品診療所

- ・中村琢己先生は、中村医院を閉院され、大和町の「まほろば」へ行かれ、C会員と  
なられました。自宅は、元のままです。
- ・廣田通男先生は、亡くなりました。
- ・米今義夫先生は、京都に住んでみたいと、急に言われて、転居されました。

## 光医歯会ゴルフコンペ

日時:平成14年3月10日  
場所:周南カントリークラブ

氏名	Gross	HC	Net	順位
及川和郎	117	36	81	優勝
横山 宏	89	7	82	準優勝
平田万三志	91	9	82	3位
森本博士	86	3	83	4位
前田昇一	95	11	84	5位
守田忠正	91	6	85	6位
藤村 朴	97	9	88	7位
諏訪高志	98	10	88	8位
守友康統	110	22	88	9位
竹中智昭	119	27	92	10位
光武達夫	105	10	95	11位
竹中昭二	118	21	97	12位
松村寿太郎	114	12	102	BB
丸岩昌文	140	36	104	BM

ベストグロ:森本 ドラコン;横山、松村 ニアピン;平田、森本、前田

……あとかぎ……

あっという間に、3月も終わり、新年度に入ります。次年度も、広報をします。  
会報委員会を、結成し、次は、がんばるぞ、

(文責 兼清)

発行所	光 市 医 師 会
	TEL (0833) 72-2234
発行者	前 田 昇 一
編集者	広 報 担 当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社